

各 高 等 学 校 長 様

三重県高等学校体育連盟卓球専門部

部 長 井 上 珠 美

[公印省略]

令和5年度第73回三重県高等学校総合体育大会卓球競技
兼令和5年度全国高等学校総合体育大会卓球競技兼東海高等学校総合体育大会卓球競技
三重県予選会について（通知）

このことについて、下記要項によって開催いたしますのでふるってご参加ください。
なお、新学期早々のことですので、新旧顧問の先生の事務引継ぎに留意され申込み手続き、
登録等に間違いのないようご注意ください。

実 施 要 項

主 催 三重県高等学校体育連盟、三重県教育委員会および三重県卓球協会
主 管 三重県高等学校体育連盟卓球専門部

- 1 期 日 (1) 令和5年4月29日(土) 9:00～ 男女ダブルス
(2) 令和5年5月3日(水) 9:00～ 男女シングルス
5月4日(木) 9:00～ // 決勝リーグ
(3) 令和5年5月27日(土) 9:00～ 男女学校対抗
5月28日(日) 9:30～ // 決勝リーグ

- 2 会 場 (1) (2) (3) とも
三交Gスポーツの杜伊勢（三重県営総合競技場）体育館
伊勢市宇治館町510 TEL (0596-22-0188)

- 3 競技種目 男女学校対抗 男女ダブルス 男女シングルス

4 競技日程

期 日	時 間	内 容	
4月29日(土)	9:00～	男女ダブルス	ベスト4までトーナメント ベスト4リーグ戦
5月3日(水)	9:00～	男女シングルス	ベスト8までトーナメント
5月4日(木)	9:00～	男女シングルス	ベスト8リーグ戦
5月27日(土)	9:00～	男女学校対抗	ベスト4までトーナメント
5月28日(日)	9:30～	男女学校対抗	ベスト4リーグ戦

5 競技規則

- ①開催日現在の日本卓球ルールおよび三重県高体連卓球専門部出場規定を採用する。
- ②個人戦のアドバイザーのベンチ入りについては、下記の通りとする。
 - ・ダブルスの4決定、シングルの8決定からアドバイザーを認め、タイムアウト制も適用する。
 - ・アドバイザーの資格は、当該校の役職者（監督）および大会申込み時にエントリーされた当該校の選手（男女は別とする）に限る。
 - ・アドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- ③役職者（監督）は日本卓球協会に登録完了の役職者（監督）に限る。
- ④学校対抗の合同チームは認めない。
- ⑤学校対抗は1回戦からタイムアウト制を適用する。
（注意）役職者（監督）は、必ず事前に登録（振込完了含む）すること。

6 競技方法

- ①全種目11本5ゲームスマッチとする。
試合球は VICTAS、Nittaku、バタフライのプラスチック球とする。
- ②男女ダブルスはベスト4までトーナメント戦で選出し、その後4チームのリーグ戦により順位を決定する。
- ③男女シングルスはベスト8までトーナメント戦で選出し、その後8人のリーグ戦により順位を決定する。8シードは地区予選組合せ会議時のポイントが高校1～3年生の上位8名とし、出場しない選手が出た場合は繰り上げて8名を決める。
- ④男女学校対抗（団体戦）は次の方法で行う。
 - ア. 男女ともベスト4までトーナメント戦で選出し、その後4チームによるリーグ戦により順位を決定する。
 - イ. 登録選手は4～10名とする。

試合順序	1	2	3	4	5
試合種別	S	S	D	S	S
 - ウ. 勝敗は4～6名による1ダブルス・4シングルの5試合3点先取で決める。
 - エ. 3番のD（ダブルス）は1・2番のS（シングルス）に出場した選手同士で組めない。なお、S（シングルス）はすべて異なる選手とする。

7 引率・役職者（監督）

- ①引率責任者は、下記の通りとする。
 - ・校長の認める当該校職員（校長から委嘱された「部活動指導員」含む）とする。
 - ・「部活動指導員」は、三重県高等学校体育連盟会長に届け出ること。
- ②役職者（監督）は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

補足：外部指導者が監督になるために必要な手続きは下記を参照すること。

年度当初の「卓球部顧問の先生へ」（HPにもアップ済み）

「連絡事項 1 外部指導者が監督になるための手続き」

8 参加資格

- ①三重県高体連加盟校にて、三重県高体連卓球専門部出場規定に違反しない生徒であること。
- ②令和5年度日本卓球協会に登録完了の生徒であること。
- ③ダブルス各地区予選通過者（各地区予選の要項は地区支部長より後日送信）。

地区別通過枠	男子	女子
北勢	32	32
中勢	32	32
南勢	24	24
合計	88	88

※下記のペアは、昨年度の三重県高校卓球選手権大会、全日本卓球選手権大会三重県予選会、三重県卓球選手権大会にてベスト4に入賞したため地区予選を経ずして左記枠外で県予選会に出場できる。地区予選免除ペアの名前は地区予選要項に後日明記される（予定）。

男子

山野・林（白子）
 松尾・中野（白子）
 古田・高橋（白子）
 デッラスポレティーナ・橋爪（高田）
 北村・大畑（白子）

女子

松尾・西村（白子）
 由井・松尾（白子）
 達知・中川（高田）
 竹原菜・大畑（白子）
 由井・竹原梨（白子）
 西村・奥村（高田）
 西村・竹原梨（白子）

- ④シングルス各地区予選通過者（各地区予選の要項は地区支部長より後日発送）。

地区別通過枠	男子	女子
北勢	48	32
中勢	48	32
南勢	32	24
合計	128	88

※地区予選組合せ会議時のポイントが高校1～3年生の上位8名（出場しない選手が出た場合は繰り上げて8名を決める）は、地区予選を経ずして左記枠外で県予選会に出場できる。地区予選免除選手の名前は地区予選要項に後日明記される（予定）。

※地区予選免除選手も、③ダブルスおよび④シングルの地区予選に必ず申込みをすること。申込みのない場合は県予選会への出場意志がないものと判断する。

9 申込方法

【地区予選（S：シングルス・D：ダブルス）】

※地区予選要項は後日地区支部長より各校代表顧問に送信される。

①日本卓球協会の選手登録をする。

②「■R5登録&申込（〇〇高）（sheet 4, 5）」にてメールで申込み。

（申込×切後のダブルスのメンバー変更は原則認めない）

※県大会S・Dアドバイザー希望の外部指導者は本要項7. ②と補足参照。

（①②ともに×切注意：地区予選要項参照）

【学校対抗】

①団体登録料振込。

②日本卓球協会の選手、役職者（監督）登録をする。（既登録分除く）

③「■R5登録&申込（〇〇高）（sheet 6）」にてメールで申込み。

（①②③すべて×切：5月15日（月））

（sheet 6の監督欄は2日間通してベンチに入れる者とする）

※団体戦の監督希望の外部指導者は本要項7. ②と補足参照。

各試合申込みメール送信先（地区支部長一覧）

北勢	今枝 治	四日市南高校	imaeda.o@mxs.mie-c.ed.jp
中勢	宇仁田慎司	高田高校	tyuuseisibu2013takkyuu@yahoo.co.jp
南勢	榎本 貴之	松阪工業高校	enomoto.ta@mxs.mie-c.ed.jp

補足：日本卓球協会への登録完了が確認できない場合、当日試合会場にいても、県大会への選手の試合出場も、監督やアドバイザーのベンチ入りも認められない。

10 連絡事項

【全種目】

- ①開館8：00、受付終了8：40、開会9：00とする。
- ②役職者（監督）は、ベンチ入りの際は日本卓球協会発行の役職者章をつけること。
（後日配布予定）
- ③組合せ表は配布しないので、HPからダウンロードすること。
- ④今年度の全国総体および東海総体は下記日程で実施される。
（全国総体8月 8日～北海道札幌市、東海総体6月17日～静岡県袋井市開催）
- ⑤コロナウイルス感染症対策は、原則三重県高体連ガイドラインに準ずる。
- ⑥大会要項以外の追加（変更）連絡の確認方法について
 - ・各支部長より各校に送信するメール
 - ・三重県高体連卓球専門部HP

【シングルス・ダブルス】

- ①下記に該当する出場校は、出場選手とは別の審判要員1名を派遣すること。
 - ・シングルの大会で、出場選手が1名のみ
 - ・ダブルスの大会で、出場ペアが1組のみ
- ②外部指導者はアドバイザーとしてベンチに入る際に、下記の書類を提出する。
 - ・外部指導者の提出書類は本要項7. ②と補足参照
- ③男女ともダブルス1～2位、シングルス1～4位は全国総体へ出場する。
男女ともダブルス1～4位、シングルス1～8位は東海総体へ出場する。

【学校対抗】

- ①組合せ抽選会（顧問総会）は5月 9日（火）に実施する。
 - ・抽選は各校代表（生徒・顧問）が行う。
 - ・各校代表不在の場合は、支部長が代理で行う。
- ②受付で下記の書類を8：40までに提出する。
 - ・学校対抗の参加申込書（前述sheet⑥要校長印）⇒ 学校対抗初日
 - ・外部指導者の提出書類は本要項7. ②と補足参照
- ③試合進行状況に応じて2台並行で行う。
- ④県総体として実施するが、東海総体および全国総体の県予選を兼ねる。
- ⑤男女とも1位が全国総体へ、1位～4位が東海総体へ出場する。